

2022年11月16日

各 位

会 社 名 株式会社オリエントタルコンサルタンツホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則  
(東証スタンダード市場・コード番号2498)  
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦  
TEL 03-6311-6641

## 株式会社オリエントタルコンサルタンツグローバル スマートシティ部副部長 山田光影さん COP27 のセミナーに登壇

当社グループの事業会社である株式会社オリエントタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：米澤栄二）のグローバルソリューションズ事業部スマートシティ部副部長山田光影さんが、2022年11月15日、エジプトで開催された国連気候変動枠組条約第27回締約国会議(COP27)のジャパンパビリオン『緩和と適応に貢献する日本企業の先進的な技術』セミナーに登壇いたしました。

### 【関連リンク】

COP27 ジャパンパビリオンセミナーページ

<http://copjapan.env.go.jp/cop/cop27/exhibition/details/ministry-of-economy-05/>



山田さんの講演



パネルディスカッションの様子  
右 山田さん

本セミナーは経済産業省と国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が主催し、気候変動問題への対策である緩和と適応に貢献する日本技術を国際発信するものです。山田さんは、NEDOが進める「民間主導による低炭素技術普及促進事業\*1」の下で同社がサウジアラビアを対象に進めてきた「中東地域における再エネ導入拡大のための配電系統でのエネルギーマネジメントシステム実証前調査」について発表しました。

パネルディスカッションでは、緩和と適応の両面で、活発な討論がなされました。山田さんは日本政府が進めるJCM(Joint Crediting Mechanism)をより促進させるための課題、及び我が国の脱炭素技術がJCM相手国へ、より浸透していくために日本政府と民間企業が協調して進めていくべき施策について発言しました。

\*1\_我が国の優れた低炭素技術・システムの普及拡大及び地球規模での温室効果ガス削減を目的として、JCM等を活用した海外実証を行い、当該技術・システムによる温室効果ガス排出削減・吸収量を定量化し、国際貢献として発信するものです。

同社は自社の技術と経験を活かし、日本の気候変動対策の長期目標である「2050年カーボンニュートラル」の実現に貢献します。



以上

<本資料に関するお問い合わせ先>  
株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル  
担当 広報室 富田早季  
TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020  
[URL:www.ocglobal.jp](http://www.ocglobal.jp)